

2018年11月22日
イオン北海道株式会社

イオンチアーズクラブメンバーが 「子ども 買うエコ体験～エネルギーで考える～」に参加

イオン北海道株式会社（以下、当社）は、11月23日（金・祝）イオンモール旭川駅前にて「子ども 買うエコ体験セミナー～エネルギーで考える～」を開催し、イオンチアーズクラブメンバーが参加して環境に配慮した商品について学びます。

このイベントは、北海道グリーン購入ネットワークが8年前から主催しているイベント「Greener Week」の企画の一つで、北海道を持続可能な社会の先進地にするために、いま私たちにできることを考えることを目的に開催されており、当社はこの想いに賛同し2014年からチアーズクラブとして参加をしております。

イベント内容は、普段利用しているエネルギーや新しいエネルギーをクイズや実験で楽しく学習し、日常生活でどのようにエネルギーを使用していけばよいのか自分たちができることを考えるきっかけを与え、実際に店舗の商品を模擬購入するなど、環境配慮型商品に対する知識と考え方を培う内容となっております。

当社はこれからも、次代を担う子どもたちの「夢のある未来」の実現に向けて、さまざまな環境活動に取り組んでまいります。



【昨年の「子ども 買うエコ体験セミナー」の様子】

【子ども 買うエコ体験セミナーの概要】

日 時：11月23日（金・祝） 12:30～14:30

場 所：イオンモール旭川駅前 4階会議室

参 加 者：旭川西、旭川永山、旭川春光、旭川駅前、紋別、名寄、
滝川イオンチアーズクラブメンバー 約40名
（コーディネーター・従業員含む）

【本件に関するお問い合わせ先】

イオン北海道(株) 総務部広報 佐藤・山崎

電話：011-865-9111

ご参考

◆イオンチアーズクラブについて

公益財団法人イオンワンパーセントクラブの支援により、小学校1年生から中学校3年生までの子どもたちを対象に、環境に関する学習や体験の場を提供しています。地域の子どもたちが月に1回程度集まり、イオン各店舗の従業員のサポートのもと、環境をテーマにさまざまな活動に取り組んでいます。2018年度のテーマは「エネルギー」です。

当社のイオンチアーズクラブは、現在40店舗で発足しており、イオンチアーズクラブメンバーは約600名、メンバーをサポートするコーディネーター(イオン北海道従業員)は約210名で運営しています。

※公益財団法人イオンワンパーセントクラブは、「お客さまからいただいた利益を社会のために役立てる」という想いのもと、1989年に設立されました。以来、イオングループの主要企業の税引前利益1%の寄付をもとに、社会貢献活動を行っています。2015年に公益財団法人へ移行し、「次代を担う青少年の健全な育成」「諸外国との友好親善の促進」「地域社会の持続的発展」に資する事業を3つの柱として活動しています。

◆北海道グリーン購入ネットワークについて

「グリーン購入」とは、購入の必要性を十分に配慮し、品質や価格だけではなく環境のことを考え、環境負荷ができるだけ小さい製品やサービスを購入することです。

北海道グリーン購入ネットワークは、「グリーン購入」の普及を通じて、北海道内のものづくりや人々の暮らしがより環境に配慮されたものになるよう働きかけを行っています。活動としては、グリーン購入に役立つ様々な情報や、北海道内の取り組み、商品に関する情報などの発信や、グリーン購入への理解を深め普及させていくための学習会や研究会などを行い、従来の発想にとらわれず自由で柔軟な発想で、3R(リデュース・リユース・リサイクル)推進活動・地球温暖化防止活動などの地球環境保全活動を行っています。